



軍旗祭

日本軍旗の歴史

軍旗の歴史は、国家の歴史と密接な関係がある。古くは、戦国時代から、徳川時代、そして明治維新以降、軍旗は国家の象徴として、国民の心を一つに結ぶ役割を果たしてきた。この祭典を通じて、我々の祖先が築き上げた国家の歴史を学び、未来を担う者としての責任を自覚する機会を得よう。

鶏林百話

井五

鶏林百話は、江戸時代から明治時代にかけて、民間に広く愛読された小説の総称である。井五は、この中で、社会の百态を諷刺的に描き、読者の心を捉えて離さない。その筆力と想像力は、現代の小説家にも学ぶべきものがある。

通貨の改竄

井五

通貨の改竄は、国家の財政と経済に重大な影響を及ぼす行為である。歴史上、通貨の偽造や改竄は頻りに行われてきたが、現代では高度な技術を用いて行われることが多く、検出が難しくなっている。政府は厳格な対策を講じ、国民も注意を払って偽造品を見破る必要がある。

奥野他男

井五

奥野他男は、明治時代の文壇で活躍した作家である。彼の作品は、社会の暗黒面を鋭く描き、読者の心を揺さぶる力がある。その文学的才能と社会への批判精神は、後世の作家にも大きな影響を与えている。

列軍の観

井五

列軍の観は、戦国時代から明治時代にかけて、戦国大名の権威を象徴するものであった。この観を通じて、戦国大名の政治的・軍事的な野望が表現されている。現代の読者は、この観を通じて、戦国時代の歴史と文化を学ぶことができる。

軍旗祭

井五

軍旗祭は、日本軍旗の歴史を振り返る機会である。この祭典を通じて、我々の祖先が築き上げた国家の歴史を学び、未来を担う者としての責任を自覚する機会を得よう。

鶏林百話

井五

鶏林百話は、江戸時代から明治時代にかけて、民間に広く愛読された小説の総称である。井五は、この中で、社会の百态を諷刺的に描き、読者の心を捉えて離さない。

通貨の改竄

井五

通貨の改竄は、国家の財政と経済に重大な影響を及ぼす行為である。歴史上、通貨の偽造や改竄は頻りに行われてきたが、現代では高度な技術を用いて行われることが多く、検出が難しくなっている。

ヤマサ醤油の特徴

品質の良き日本一

達用御省内容

サマヤ

油

市子餅餅千

庫衛兵儀口濱

ナミ蘭を求買例てに店油醬の有名町の地各

活動俱樂部

東京市丸の内區

五洲大藥房

社部樂俱動活

用申

ラベオ

最新刊

一筆の現けられ

著者 井上秀夫

題名 碧梧桐

尾崎行雄先生序

稲葉常楠著

大目録

内容

大目録

内容

大目録

内容

國語及算術の発展

忠北清州の発展

放賣

を國る為め土地

清水學校組合

日本少女

五土人の戴冠式

月十萬五萬の靴

行當りやんの記

少女の友

五月

雨の陣營

少女の友

東京友大

合満化地蔵

最新刊

大屋

五月

雨の陣營

少女の友

東京友大

合満化地蔵

世界國民讀本

歐米各國小學教科書纂譯

弟妹子女の指導

教授參考の資料

切迫る三十一日の遼巡百年の悔

世界文庫刊行會

五月

雨の陣營

少女の友

東京友大

合満化地蔵











珍品三つ  
歌人子哀の短冊  
下関にて 柳堂 生

珍品の三つ  
歌人子哀の短冊  
下関にて 柳堂 生

内閣深く秘めて  
鉄幹氏は子爵を  
下関にて 柳堂 生

支那巡警  
死  
死體二個発見  
死體三つ発見

知れ間に賣つた  
引替は十九日廿  
前日二日間  
引替は十九日廿

賞品  
引替は十九日廿  
前日二日間  
引替は十九日廿

秋田縣人  
春の衣裳  
春の衣裳

鮮人の留學生  
秘密結社鐵拳派を組織

日露戦争  
秘密結社鐵拳派を組織

秘密結社鐵拳派を組織  
秘密結社鐵拳派を組織

秘密結社鐵拳派を組織  
秘密結社鐵拳派を組織

秘密結社鐵拳派を組織  
秘密結社鐵拳派を組織

秘密結社鐵拳派を組織  
秘密結社鐵拳派を組織

日本の家庭音楽  
田邊尚雄氏講演

田邊尚雄氏講演  
田邊尚雄氏講演

田邊尚雄氏講演  
田邊尚雄氏講演

田邊尚雄氏講演  
田邊尚雄氏講演

田邊尚雄氏講演  
田邊尚雄氏講演

田邊尚雄氏講演  
田邊尚雄氏講演

安東縣に於ける  
馬賊引渡の光景

馬賊引渡の光景  
馬賊引渡の光景

馬賊引渡の光景  
馬賊引渡の光景

馬賊引渡の光景  
馬賊引渡の光景

馬賊引渡の光景  
馬賊引渡の光景

馬賊引渡の光景  
馬賊引渡の光景

米國冒險飛行中の一機  
高空より海に墜つ

高空より海に墜つ  
高空より海に墜つ

高空より海に墜つ  
高空より海に墜つ

高空より海に墜つ  
高空より海に墜つ

高空より海に墜つ  
高空より海に墜つ

高空より海に墜つ  
高空より海に墜つ

支店存置運動  
支店存置運動

支店存置運動  
支店存置運動

支店存置運動  
支店存置運動

支店存置運動  
支店存置運動

支店存置運動  
支店存置運動

支店存置運動  
支店存置運動

電車内の拘捕  
電車内の拘捕

電車内の拘捕  
電車内の拘捕

電車内の拘捕  
電車内の拘捕

電車内の拘捕  
電車内の拘捕

電車内の拘捕  
電車内の拘捕

電車内の拘捕  
電車内の拘捕

支店存置運動  
支店存置運動

支店存置運動  
支店存置運動

支店存置運動  
支店存置運動

支店存置運動  
支店存置運動

支店存置運動  
支店存置運動

支店存置運動  
支店存置運動











諸利息	一七、〇七三	ひき送	岩倉松平は全額同感し
家賃	三三、二〇〇	て小波瀾も無事におさまり次	
不用品賣却代	二、八〇〇		
食料	一一、一五〇	に早川氏より各銀行の預金高の	
合計	四二、七五〇	平均的ならんと云ふ希望あり程	
	七三、一五五		

あつた	大に加来君に面する者も	六二六〇
	△加来君は會所樓上の隅に	二九九〇
	に擡げた、其内、觀望所の魚籠亦	二九三〇
	恩の額を彫みて感徳無量の體	八六五〇
	商新館	六二五〇
	錦町	二九四〇
	東町	二九三〇
	京取	八六二〇
	新館	六二五〇
	二九四〇	二九三〇
	八六二〇	八六二〇

[illegible]

①一〇〇〇①一〇〇〇  
 ②一〇〇〇②一〇〇〇  
 ③一〇〇〇③一〇〇〇  
 ④一〇〇〇④一〇〇〇  
 ⑤一〇〇〇⑤一〇〇〇  
 ⑥一〇〇〇⑥一〇〇〇  
 ⑦一〇〇〇⑦一〇〇〇  
 ⑧一〇〇〇⑧一〇〇〇  
 ⑨一〇〇〇⑨一〇〇〇  
 ⑩一〇〇〇⑩一〇〇〇  
 ⑪一〇〇〇⑪一〇〇〇  
 ⑫一〇〇〇⑫一〇〇〇  
 ⑬一〇〇〇⑬一〇〇〇  
 ⑭一〇〇〇⑭一〇〇〇  
 ⑮一〇〇〇⑮一〇〇〇  
 ⑯一〇〇〇⑯一〇〇〇  
 ⑰一〇〇〇⑰一〇〇〇  
 ⑱一〇〇〇⑱一〇〇〇  
 ⑲一〇〇〇⑲一〇〇〇  
 ⑳一〇〇〇㉑一〇〇〇  
 ㉒一〇〇〇㉓一〇〇〇  
 ㉔一〇〇〇㉕一〇〇〇  
 ㉖一〇〇〇㉗一〇〇〇  
 ㉘一〇〇〇㉙一〇〇〇  
 ㉚一〇〇〇㉛一〇〇〇  
 ㉜一〇〇〇㉝一〇〇〇  
 ㉞一〇〇〇㉟一〇〇〇  
 ㊱一〇〇〇㊲一〇〇〇  
 ㊳一〇〇〇㊴一〇〇〇  
 ㊵一〇〇〇㊶一〇〇〇  
 ㊷一〇〇〇㊸一〇〇〇  
 ㊹一〇〇〇㊺一〇〇〇  
 ㊻一〇〇〇㊼一〇〇〇  
 ㊽一〇〇〇㊾一〇〇〇  
 ㊿一〇〇〇

赤門菊

茂登  
電話四一四番

小宮山正  
小宮山四郎  
小宮山行  
小宮山正  
小宮山和



それ等の人は皆な情にしみ思ひつてゐた。白井はそれたやうな顔をして、病牀に這まつたのであつたが、その時まで患者の意識は分明してゐた。人々はまた泣いてゐた。

分の望みは絶した。しかし、お互に心中では暗い死を想ひしめてゐるやうな、臆縮な表情をし

てゐた。

純子は迎へ助からないものならば、奈何かして自分の身の始末を付けて、安心せねばならぬ。つたか、今の現合もそれなりで、今、急ぐべきでないからと云ふ時、彼の女は耳を置いて一應却へ歸つたお婆に重話を付けよ、これも厭避はしない表情をしてゐる白井に出會した。

「残念ですが、もう迎へ望みはありません。注目の利目が儼然となつて來ましたから、これで父はお父さまのお份を離れる」

「それはしかし、悲劇ですすまされません。」

「遺憾三云へは通曉でござりまする。」

一つは其のためなのでござらすの私、それが残念で……」と又書き出した。

「うひー、白井は呻叫々な聲を出して」然うですか。」

「あのあたには、奈何かして私たちの考へは敵らなるもの、私たちの考へは敵らなるもの、折角みんなにお世話をお願ひしましても、結果張りこんだことになつて了る。」

「それはしかし、悲劇ですすまされません。」

「遺憾三云へは通曉でござりまする。」

は、いふ、何れも見る力はなかつた。

## 物理療法

京城日報社代理部  
(電話) 七四八番

十種の物理療法を以て、名醫  
瀬根隆に應用する物で、誠に驚  
く可き功力があります。

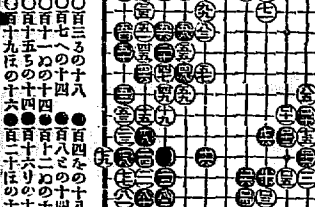
體に悩む人々は、速かに物理  
療法を施さんや、吾等をお助し  
します。毎日十時より五時迄、  
淋症性關節炎、腎炎等は、速か  
に治愈します。

婦人病で年中フラフラして居  
る者で、僅の間に元の身軀に  
成ります。

淋濁なら、いれど、膀胱結核、尿道炎、  
皮膚病等、至利か、物も、癒り  
ます。

川柳 井上銅花坊選

秋の東風 園華  
マドロスが黙つて通る秋の風  
評 其外國人の口から聞かんと  
異にギョロリと光つてゐる  
おくれぬが米びやを吹く秋の風  
評 猫が米びやを飲んでゐる  
出戻りが目を伏して行く秋の風  
評 愛もこわれたまんまだ都  
色もくれない  
床上げが瓜切つてゐる秋の風  
評 眞かへつた、何か食ふに  
ニア

[illegible][illegible][illegible]

義の家にまゐり六日、  
第三十一 天劍 五色の薙  
第三十二 天劍 五色の薙  
第三十三 天劍 五色の薙  
第三十四 天劍 五色の薙  
第三十五 天劍 五色の薙  
第三十六 天劍 五色の薙  
第三十七 天劍 五色の薙  
第三十八 天劍 五色の薙  
第三十九 天劍 五色の薙  
第四十 天劍 五色の薙

日本書局發行  
井田正  
大正  
四月十五日  
小町大正  
小町大正  
小町大正  
小町大正  
小町大正  
小町大正  
小町大正  
小町大正  
小町大正

清水屋  
清水屋  
清水屋  
清水屋  
清水屋  
清水屋  
清水屋  
清水屋  
清水屋  
清水屋

浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館

浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館

浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館  
浪花館

近來淋病の患者にして或種の藥品を軍隊にて用ゐる人多し這は胃腸及び腎臓の疾患を誘起する副作用ありトリートは淋病に對して速効快治の能力あり且副作用更になく實に完全にして最も優良なる治淋劑なり

大正三年七月十五日  
例 價 三圓 分 七 日 分 十五 日 分  
同 價 四 圓 四 圓 四 圓

大坂市堂元橋  
高橋盛大堂本店  
同心街橋邊分町  
高橋盛大堂分町  
東京市神田御町  
高橋盛大堂出張所  
門前區の藥店にて販賣す

消化と

婦科聖藥也此劑

仁丹  
大正製薬株式会社

**遊にゆくつゝ**

**仁丹**

遠足の時、  
運動の時、

東洋堂大塚製薬所

金 右手は左手を洗ひ  
言 左手は右手を洗ふ  
(印は何処)



!! 仁丹 !! 仁丹